

12月3日発行

教育部代議員大会実行委

口代大衆通信

金大中氏を殺すな!

韓国民主化斗争連帶!

学費一治安管理政黨批判!

開 11月28日

金大中氏が殺される。

歴史的な韓国民衆の民主化の斗争における運動がなされようとしている。とりわけ今年五月の光州での内政干渉に対する反対として、韓国においては「内政干渉」反対は、皆さんの記憶の中にも新しいものである。しかし、金斗煥韓運動上、日本においては、総評一審裁判では、金斗煥韓運動上、日本においては、総評一審裁判では、「内政干渉」反対として現われています。

金斗煥韓運動上、日本においては、総評一審裁判では、「内政干渉」反対として現われています。

金斗煥韓運動上、日本においては、総評一審裁判では、「内政干渉」反対として現われています。

金斗煥韓運動上、日本においては、総評一審裁判では、「内政干渉」反対として現われています。

金斗煥韓運動上、日本においては、総評一審裁判では、「内政干渉」反対として現われています。

金斗煥韓運動上、日本においては、総評一審裁判では、「内政干渉」反対として現われています。

金斗煥韓運動上、日本においては、総評一審裁判では、「内政干渉」反対として現われています。

金斗煥韓運動上、日本においては、総評一審裁判では、「内政干渉」反対として現われています。

金斗煥韓運動上、日本においては、総評一審裁判では、「内政干渉」反対として現われています。

金斗煥韓運動上、日本においては、総評一審裁判では、「内政干渉」反対として現われています。

金大中氏を殺さないでください。

すべての方を12・5全字集会、12・18口代大へ結集さじよう!

時間：12時
場所：口正門前

*何をひらくか？

ではなく、態度・行動に表すか？

以上のよべな現状の中にあり、行動しなければ、事態・現実は

つて、我々は何をすべきなの

決して変わらないのです。

が何かを知ることでしょう。

*金大中氏への死刑阻止全学集会

が開かれます。授業ボイコット＝ラスボイコット

12.18 〇代大の

私的考察

一教養部生の所感一

新しい形での〇代大

すべての教養部の生友諸君、今回の

〇代大の二つの意義、つまり金大から韓

国政治犯の死刑重刑執行阻止、学費値上

止を我々教養部学生がどうやってど

うかんでもなく、二つとも考えてみ

たことがあります。先ず、韓国時代問題

においては、田中、金斗煥以下の韓国吊

かくの韓国問題をヒラえ、そして、学生

とは何か、今人間として生きていくことは

何よりも大切な問題だらう。

そのために他の國の政治問題ですね。

日本として一個の人間として、自己の側

における田中、金斗煥への韓国吊

かくの韓国問題をヒラえ、そして、学生

とは何か、今人間として生きていくことは

何よりも大切な問題だらう。

日本時代問題で生あると、われ

われわれは、学費値上げても同様で、金

斗煥が上がるといふときは、農園男に底

に下りて、今京大教養部で現に生活

問題が生じます。我々は大学へ通い、近傍の立場で交際して、ここに目を向けて

かかる生活を成立させています。

しかし、それはただ単に、世界の普

通の眞理を追求する場ではなく、韓國などから

國家のための御用問題つつある

です。このことは必然的で、我々が大學

で學問することはどううまいのが

問題であります。そういう状態にある自分

を見つめなおす時に、我々は学生として

おぼなませた。

現在ある自分が見つめなおすためにも

「金斗煥」、「学費値上げ問題」、「韓

国問題」、「金斗煥問題は内政問題で

ではない」というふうに、今まで現社会に

おいて人間が尖端化され社会とハシ

くみこまれた二つの衝突にされて

いることを認めて、一人個人の金体性や精神の

金斗煥にどう面からせんれを考三る種

があります。それ故に、18.05.14に

金斗煥は、これらのことを金斗煥部は考

えて討論し、主体としての人間の健康

をのぞして、解決の道を開こうでは

ありませんか。